

各校の主な情報（峰塚中学校区）

資料 3

学校名	羽曳野市立峰塚中学校
創立年月日	昭和48年6月2日
R 6 で何周年	52周年
現在児童生徒数	808名
創立当時の児童生徒数	761名
学校の主な取り組み （学校での地域行事も含む）	・ 2年生クラスミーティングの実施。本音で語り合える集団づくりをおこなっている。 ・ 峰中校区わくわくフェスタの開催。飲食や体験のブースなど地域と連携した催しを開催。（学校G） ・ 3学期に地域清掃活動を実施。校区4小学校とその保護者や地域の方と校区の清掃活動を行う。 ・ 学年等を越えてのSDG s 委員会を設置。使い捨てカイロを使った池の水きれいにする取り組みなどに参加している。
校区の特徴	・ 校区内には4つの小学校があり、地区内で最も在籍生徒数の多い大規模校である。 ・ 小学校は、大規模から小規模まであり、校区が広範囲に及ぶ。 ・ 経済格差が大きく、生徒の課題も多岐にわたり複雑である。

学校名	羽曳野市立羽曳が丘小学校
創立年月日	昭和44年4月1日
R 6 で何周年	5 6 周年
現在児童生徒数	720名
創立当時の児童生徒数	671名
学校の主な取り組み （学校での地域行事も含む）	・ コミュニティスクール ・ セーフティプロモーションスクール ・ チーム担任制につなげるため複数学年で教科担任制を導入 ・ 児童Coを中心とした生徒指導体制 ・ 年間を通した学年レクなど集団づくりの取り組み ・ 島田病院との連携 ・ 交通安全活動への取り組み ・ 羽曳が丘ふれあいフェスティバル（地域行事）
校区の特徴	羽曳野市の南部に位置し、1960年代に「羽曳野ネオボリス」によって発展した住宅地が校区の大半を占める。施設内に羽曳が丘幼稚園があり、幼小一体型の施設となっている。校区の近くには大学、コミュニティセンター、病院などがある文教地区で、テニスコートやグランドゴルフ場、道の駅といったレクリエーション施設も点在している。

学校名	羽曳野市立白鳥小学校
創立年月日	昭和45年4月1日
R 6 で何周年	54周年
現在児童生徒数	246名
創立当時の児童生徒数	279名
学校の主な取り組み （学校での地域行事も含む）	・ 白鳥オリジナル体力づくり「スポトレ」 ・ 毎月児童アンケート実施 ・ 児童ボランティアによる地域行事へのサポート ・ 年6回以上の授業研究実施 ・ 鳥根県安来市立赤江小学校との交流 ・ PTA親睦祭り ・ ふれあい祭り（育成協主催）
校区の特徴	本校は、近鉄（旧大阪鉄道）の古市駅の西側に位置し、同社が過去に沿線開発として区画整備を施し住宅用土地分譲された住宅街に位置している。校区には翠鳥園遺跡公園（石器人のアトリエ）があり、世界遺産である「百舌鳥古市古墳群」の中に位置する学校で、校区においても墓山古墳や白鳥陵古墳があり、世界遺産を肌で感じられる学び舎である。

学校名	羽曳野市立西浦東小学校
創立年月日	平成5年6月28日
R 6 で何周年	3 2 周年
現在児童生徒数	1 3 3 名
創立当時の児童生徒数	3 7 8 名
学校の主な取り組み （学校での地域行事も含む）	・ 夏休みラジオ体操（おやじの会主催） ・ ふれあい祭り（育成協主催） ・ 給食食材 碓井えんどう栽培 ・ 地域連携（懐風館高校）や地域資源（石川）を活用した教育活動（野球部との交流・石川学習） ・ 地域に卒業生作品のプレゼント（電子窯を利用した焼き物） ・ 地域見守り隊を学習参観に招待
校区の特徴	校区には、旧村と新興住宅地と工場地域があり、南には富田林市、東は奈良県に接し、南河内一の清流と言われる石川や初春には蓮華が咲き乱れる田園地帯がある。児童は明るく朗らかであり、地域も学校の教育活動に協力的である。放課後子ども活動をP T A 役員を中心に積極的にしている。

学校名	羽曳野市立 西浦小学校
創立年月日	1 8 7 3 年 1 2 月 6 日
R 6 で何周年	1 5 1 周年
現在児童生徒数	3 7 4 名
創立当時の児童生徒数	1 1 0 名（明治2 8 年時点）
学校の主な取り組み （学校での地域行事も含む）	本校は、昭和4 6 年から肢体不自由児学級が設置され、市センター校として肢体不自由児教育などを中心とした特別支援教育を推進して推進しています。また校区には西浦支援学校があり、近隣の小中学校との交流も盛んに行っています。
校区の特徴	羽曳野市の南東部に位置し、南は富田林市に隣接しています。南側を南阪奈道路が通っています。本校区には田園が広がり、のどかな風景が見られる一方、国道170号線がすぐ東側を走っており、多くの商業店舗も建ち並んでいます。

創立当初より半数以上の児童生徒数減少